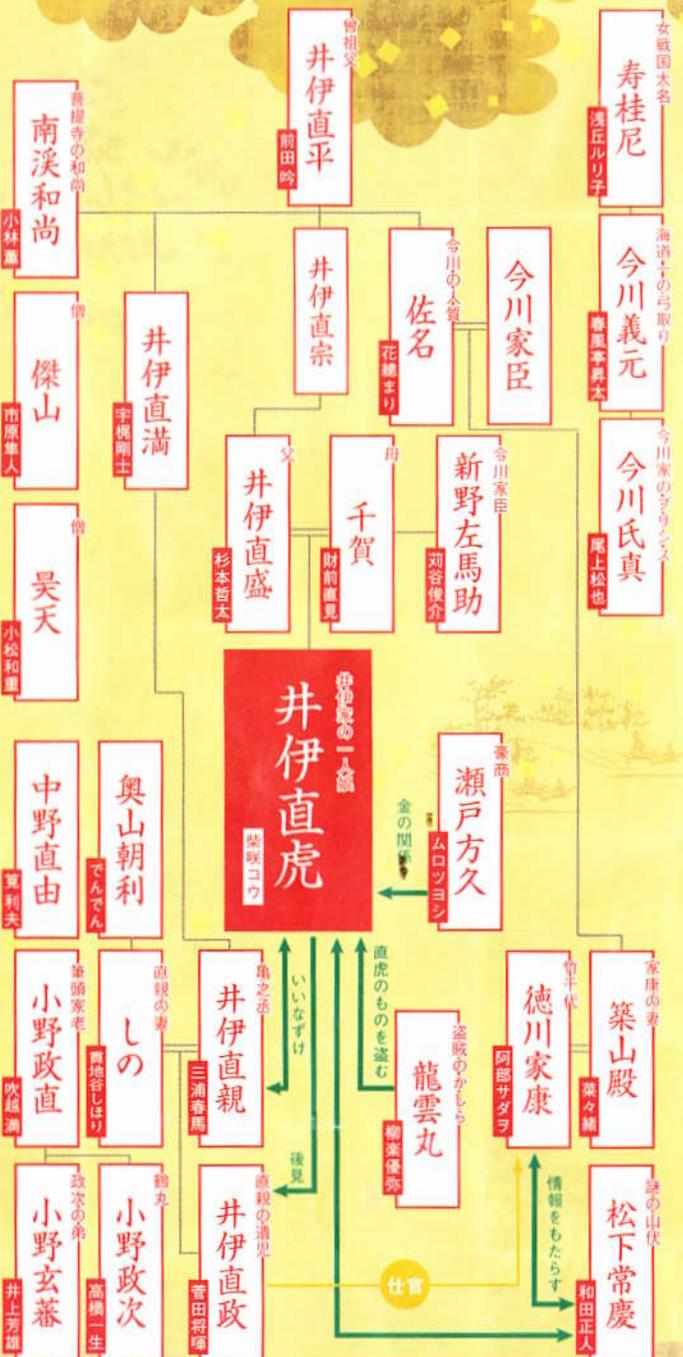


# 人物相関図



## 戦国時代、 男の名で家督を継いだ 「おんな城主」がいた

遠江(静岡県西部)を本拠とした井伊家の当主・井伊直虎。  
戦乱の中で当主が次々と死んでいき、ただひとり残された姫が、「直虎」という勇ましい名で乱世に立ち向かった。

直虎(おとわ)は遠江井伊谷の井伊家当主・井伊直盛の一人娘として生まれるが、直盛には男子がなく、おとわは分家の嫡男・亀之丞と婚約する。ところが強大な今川義元の支配下において、亀之丞の父が今川に殺害され、幼い亀之丞も信州へ逃れたまま消息が途絶えてしまう。悲嘆したおとわは出家して「次郎法師」を名乗る。  
10年後、死んだと思われていた亀之丞(直親)が帰還し井伊家当主となる。しかし父親同様、今川の手で殺され、井伊家には男の後継が絶える。そして次郎法師が直虎と名乗り井伊家の城主になるという、驚くべき案が浮上した。

今川、武田、徳川という大国が領地をわらう中、頼るべきは己の知恵と勇気だけ。直虎は、仲間と力を合わせて国を治め、その後の井伊家発展の礎を築く。直虎の原動力となったのは、幼い頃に約束を交わしたいいなずけ・井伊直親への一途な愛だった。

主人公・おとわ/次郎法師/井伊直虎	柴咲コウ
作	森下佳子
音楽	菅野よう子
テーマ音楽指揮	バーヴォ・ヤルヴィ
テーマ音楽演奏	ラン・ラン (ピアノ)
「大河ドラマ紀行」演奏	五嶋みどり (ヴァイオリン)
題字	Maaya Wakasugi
語り	中村梅雀

◆放送日時

【日曜日】	【土曜日】
◆[総合] 午後8時～8時45分	◆再放送 [総合] 午後1時05分～1時50分
◆[BSプレミアム] 午後6時～6時45分	

直虎

大河ドラマ  
おんな城主

直虎

ようこそ 井伊直虎ゆかりの地 浜松へ

# おんな城主直虎

## 大河ドラマ館

平成29年1月15日(土)～平成30年1月14日(土)

9:00～17:00(最終入場16:30)※無休

お問い合わせ  
おんな城主 直虎 大河ドラマ館 入場券販売管理本部 TEL.053-453-2124 FAX.053-453-2123  
主催「おんな城主 直虎」推進協議会

戦国を生き抜いた女の生涯を描いた物語

# 大河ドラマ「おんな城主 直虎」の世界へ、いざ!!



其の三

## 井伊氏居館風造作

井伊家の中をイメージ、出演者の衣装も展示されていますので、ドラマの様々なシーンが浮かんできます。

其の二

## 井伊谷 井戸端セット

この物語のキーワードとなる「橘の木」や、「井戸」があります。



其の一

## 大河ドラマ情報

門をくぐると、ここはもうドラマの舞台となる井伊谷。衣装小道具なども展示されています。

## エントランス

ゆかりの地であるこの地域周辺には多くの巨石があり、パワースポットとなっています。この巨石のオブジェがお迎えすると同時に、ドラマの世界へと誘います。



其の四

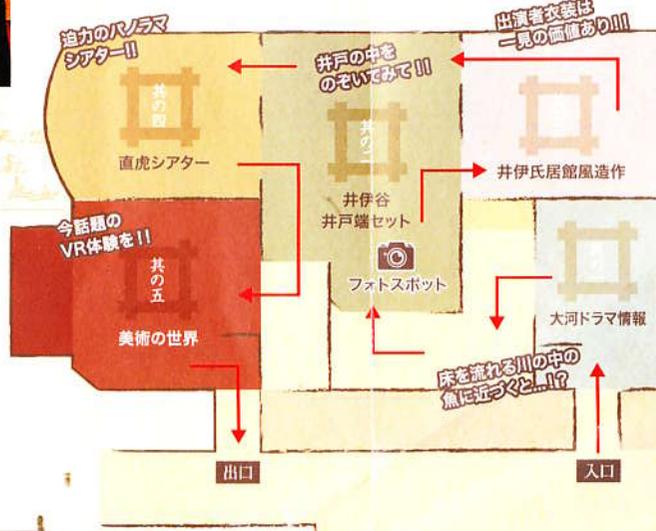
## 直虎シアター

「直虎シアター」はパノラマシアターを設置し、ロケのメイキング動画など大河ドラマ館でしか見れない様々な映像をお楽しみいただけます。

其の五

## 美術の世界

浜松でのロケ地や井伊直虎ゆかりの地をご紹介します。またヘッドセットを装着すると、スタジオセットなどの空間に入り込むことができるVR体験もお楽しみいただけます。



大河ドラマ館  
ご見学後は、

一味ちがう情報発信基地  
「浜松出世の館」へ是非お立ち寄りください。

【出世の街 浜松】案内情報館

## 浜松 出世の館



「出世の街 浜松」をテーマに徳川家康公や井伊直虎ゆかりの地の紹介やお土産の販売などを行っています。

## 浜松出世の館

- ◆期間：平成29年1月8日(日)～平成30年1月31日(水)
- ◆営業時間：午前10時～午後7時
- ◆入館料：無料
- ◆所在地：浜松市中区旭町37 JR浜松駅北口から徒歩5分
- ◆電話：053-401-0522



## 大河ドラマ館アクセス



## 【ご来館のお客様へ】

- ◆館内では「フォトスポット」以外での写真撮影や動画撮影はお断りしています。
- ◆館内にお手洗いがありますが、見学エリア内にお手洗いはございません。
- ◆一旦退館されると再入場できません。◆館内でのご飲食はお断りいたします。
- ◆大河ドラマ館敷地内は禁煙となっております。◆携帯電話の使用はご遠慮ください。
- ◆盲導犬や介助犬を除くペットを連れてのご入館はできません。
- ◆館内および周辺では係員の指示に従ってください。◆展示品にはお手を触れないでください。
- ◆迷惑となる行為をされる方などは、入館のお断り、退館していただく場合があります。